

2023年2月17日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ

## 大阪府による2023年度カーボンニュートラル技術開発・実証事業への寄付について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 かめざわ ひろのり 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、今般、大阪府が大阪府議会での承認を経て実施する2023年度のカーボンニュートラル（以下 CN）技術開発・実証等への補助制度（以下 本制度）に対し、最大8億円の寄付（以下 本寄付）を行うことを決定いたしました。

大阪府は2050年のCN実現に向けて、2021-2030年度の10年間の大阪府地球温暖化対策実行計画を策定し、2030年度の府域のGHG排出量を2013年度比で40%削減することを掲げています。また、2025年開催の大阪・関西万博でも、会場を未来社会の実験場として、日本の革新的な技術を世界に披露・発信する方針であり、大阪府は万博にてCNに資する最先端技術の披露を目指す事業者を支援するため、2022年度に本制度を創設<sup>[1]</sup>、MUFGは5億円の寄付を実施いたしました<sup>[2]</sup>。

今般、大阪府は2023年度も本制度を実施し、実証ステージへの移行に伴う事業拡大への支援、および2023年度からの新規事業の支援拡充を視野に、本制度の予算を増額予定であり、MUFGも昨年に続き、新たに本制度に対して寄付を行うものです。

MUFGは、本寄付により大阪府を起点とした日本のCNが進むチカラとなり、引き続き持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

### 【補助制度の概要】

事業概要	2025年大阪・関西万博、脱炭素社会に向けて、CNに資する最先端技術の実証・実装をめざし、試作設計や開発・実証を行う事業者に対し、必要な経費の一部を補助する制度
金額	800,000千円
補助上限額・補助率	補助上限額：150,000千円、補助率：2/3以内
支援対象事業の想定	①2022年度採択の継続事業 <sup>[3]</sup> ②2023年度からの新規事業 (①、②いずれも公募対象とし、審査のうえで補助対象事業を決定する)

[1] 2022年度の本補助制度の詳細については、以下のリンクをご参照ください。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/energy/carbonneutral/index.html>

[2] 2022年度の本制度から本制度に対する寄付については、以下のリンクをご参照ください。

[https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2022/pdf/news-20220221-001\\_ja.pdf](https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2022/pdf/news-20220221-001_ja.pdf)

[3] 2022年度に採択された事業については、以下のリンクをご参照ください。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/43237/00000000/R4%20CNhojokin%20saitakugaiyou.pdf>

以上